

飛驒の酒、フランスで評価

4歳が品評会入賞、受賞報告

フランス・パリで先月26日に初めて開かれた日本酒の品評会「Kura Master 2017」で、船坂酒造店(高山市上三之町)の「純米大吟醸杜氏平岡誠治」が最高位のプラチナ賞に輝くなど飛驒地域の4歳が入賞した。24日、飛驒酒造組合(同市上一之町)で受賞報告会があり、関係者が喜びを語った。

(杉原康仁)



純米大吟醸 船坂酒造店は最高位

同品評会は、フランス人のソムリエやレストラン関係者らが審査を実施。純米大吟醸部門と純米部門の2部門に日本国内から計550点が出品され、プラチナ賞に58点、金賞に123点が選ばれた。

同酒造店の有巢弘城社長(32)は「世界で勝負できる酒を、昨年から純米大吟醸酒を造り始めた。華やかな香りと純米のこくのパランスが良かった」と話した。

純米大吟醸部門で蒲酒造場(飛驒市古川町)の「白真弓」が金賞、純米部門で渡辺酒造店(飛驒市古川町)の「蓬莱」純米吟醸 聖地の酒 巫女」と川尻酒造場(高山市上三之町)の「純米 山ひだ 原酒 2002」が金賞を受賞した。

「Kura Master 2017」でプラチナ賞や金賞を受賞した飛驒地域の感元ら
 高山市上一之町、飛驒酒造組合

